

## 【別紙 資料】

### 1 委託業務

受託者は、本業務を実施するにあたり、国の動向を踏まえ、松戸市の基本構想や関連する計画等を参照し、事業目的に基づき、本市と十分に協議のうえ、次の業務を行うものとする。

#### (1) アンケート調査業務

##### ①アンケート調査の種類

アンケート調査の種類については、「3 アンケート調査概要」のとおりとする。

##### ②調査票の設計等に関する専門的助言及び作成

##### ③調査票(封筒・宛て名ラベル含む)の印刷及び発送・回収

##### ④アンケートの問い合わせ対応

##### ⑤データの入力、単純集計、クロス集計、分類及び分析

##### ⑥調査報告書の作成

##### ⑦説明資料等の作成

#### (2) 現状の分析及び課題の整理

#### (3) 調査報告に基づいた提言書の作成

#### (4) その他

国、他市の動向や取組事例について、本市へ情報提供すること。

### 2 成果品

(1) 調査票 調査数に準ずる。

(2) 封筒(往信、返信) サイズ 往信 角2、返信 長3

(3) 調査報告書 20部・A4判冊子、電子媒体、CD-R若しくはDVD-R 2枚

(4) アンケート調査集計ローデータ CD-R若しくはDVD-R 2枚、電子媒体

(5) (3)に基づく提言書 20部・A4判冊子、電子媒体

※「電子媒体」とはMicrosoft Office Excel、Word、PowerPointのいずれかを指す。

### 3 アンケート調査概要

No.	調査名	時期	対象者	備考	標本数 (人)
①	若年者調査	1次☆	40歳以上65歳未満で介護保険の要支援・要介護認定を受けていない市民	日常生活圏域別分析	3,000
②	一般高齢者調査	1次☆	65歳以上で介護予防・日常生活支援総合事業対象者の特定を受けていない市民及び介護保険の要支援・要介護認定を受けていない市民	日常生活圏域別分析	8,000
③	事業対象者・要支援認定者調査	1次☆	介護予防・日常生活支援総合事業対象者の特定を受けている市民及び介護保険の要支援の認定を受けている市民	日常生活圏域別分析	5,000
④	介護事業所従事者調査（経営者・管理者）	2次☆	介護事業所の経営者・管理者	各調査票が判別できるように調査票の色を分けること。	580
⑤	介護事業所従事者調査（従事者）	2次☆	介護事業所の介護従事者		8,000
⑥	介護事業所従事者調査（介護支援専門員）	2次☆	介護事業所の介護支援専門員		650
⑦	町会・自治会調査	2次☆	町会長、自治会長、マンション管理組合長等		1,000
⑧	要介護認定者調査（軽度）	※	介護保険の要介護の認定1,2を受けている市民（施設利用者調査の対象者は除く）	要介護1,2、要介護3～5で調査票を分けて印刷・封入すること。	9,000
⑨	要介護認定者調査（重度）	※	介護保険の要介護の認定3～5を受けている市民（施設利用者調査の対象者は除く）		
⑩	施設利用者調査	※	特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型医療施設・特定施設・グループホームに入所・入居している市民		
⑪	居住系施設利用状況調査	※			
⑫	特養入所待機者調査	※	特別養護老人ホーム入所待機者		
⑬	在宅介護実態調査		要支援・要介護認定者のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける者	集計・分析のみ	600

・「時期」の1次、2次について

1次：令和元年12月中旬発送、令和2年2月下旬～4月上旬分析

2次：令和2年4月上旬発送、令和2年5月下旬～6月中旬分析

・☆印は必須調査とし、※印は調査の実施も含めて、本市と協議の上、決定する。

・標本数は前回アンケート調査を実施した際の数値であり、本市と協議の上、標本数を決定する。

<作業分担表>

作業項目	松戸市	受託者
調査全体の方針の決定	○	
調査全体に関わる必要情報の収集及び提供		○
標本抽出に係る専門的助言		○
標本の決定・抽出	○	
調査票の設計に関わる専門的助言		○
調査の設計（枠組み）（質問文、選択肢等）	○	
調査票（封筒・宛て名ラベル含む）の印刷 ※調査票・封筒は受託者が作成し、宛て名ラベルは本市が作成する。	○	○
調査票の郵送・回収		○
アンケートの問い合わせ対応		○
調査データの入力・集計・分析		○
調査データの集計・分析に係る専門的助言		○
調査報告書の作成		○
説明資料等の作成		○
現状の分析及び課題の整理		○
必要情報の収集及び提供		○
調査報告書に基づいた提言書の作成		○